



言語からヒトを知る。

辰己 雄太 講師

■ 自己紹介

英米語専攻の授業を主に担当しています。専門は理論言語学で、実験などの手法も取り入れながら、統語論、意味論、形態論の立場から研究を進めています。博士論文では「三百」のような数量表現について、いくつかの言語を比較しながら研究しました。

私のゼミでは、学生の皆さんが、言語に関する疑問を見つけられるように支援をしています。我々人類が持つ言語は、ヒトという生物の本質であり、あまりに身近すぎて、その不思議さに気づくことが難しいかもしれません。しかし、宇宙の不思議と同じように、数学の未解決問題のように、人類が持つ言語には、たくさんの謎が潜んでいます。ヒトが持つ言語の不思議に触れ、少しでもその深淵を覗いてみたいという学生の皆さんを、私は全力でサポートします。